

## 7月23日 和邇川の水生物観察会を行いました。

和邇川の観察会が和邇公園横のエリアで行われ、家族連れなど約40名が集いました。

調査方法や注意を受けたのち、約1時間川に入って調査を行い、コアユの群れ・ヨシノボリ・ドンコ・スジエビ・ナベブタムシ・アメンボ（3種）・コガムシ・ハグロトンボ（幼虫・成虫）・コヤマトンボ・コオニヤンマ・ヒゲナガカワトビケラ・カゲロウの仲間などが確認できました。なお、昨年確認できたゲンジボタルの幼虫やミズカマキリは見つけられませんでした。

気温は32℃、水温は25℃、天気はくもり、川の流速は速いところで約32cm/秒でした。全体的な水質指標（きれい・ややきれい・ややきたない・きたない）では「ややきれい」でした。コアユを釣る人々が約10名ほど見受けられました。和邇川に関しては、水質的にはやや改善の方向に向かっているようです。観察会后、近くの和邇公民館へ移動して、講師の嘉田修平さん（昆虫学者・大津市議会議員）に講話をしていただきました。

